横浜スマートシティプロジェクト（YSCP）

- 経済産業省の「次世代エネルギー社会システム実証地域」に選定（H22.4）
- 選定された4地域（横浜、豊田、京都、北九州）が、5年間の実証実験を行う。

スマートグリッドに基づく新しい社会システムの構築

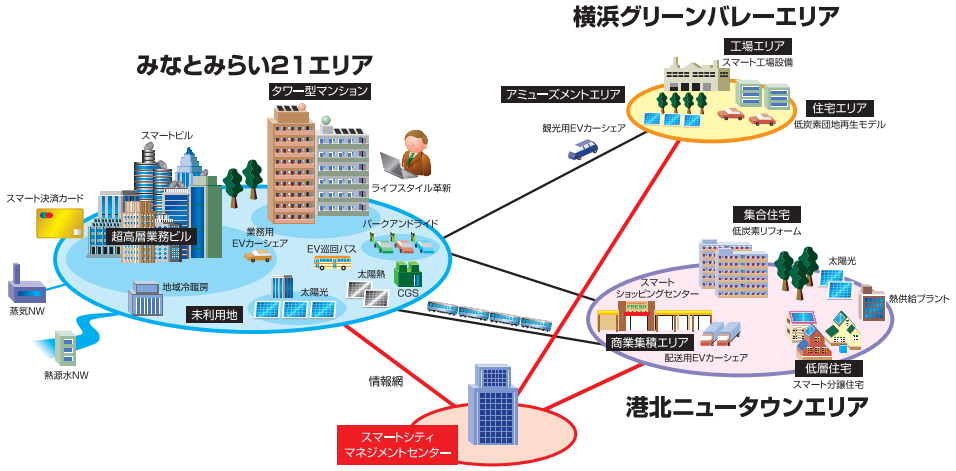
“英知を結集させ　横浜で構築し　海外へ展開する”

企業の英知を結集
企業の英知を、多様な地勢、豊富な市民力を擁する横浜に結集させる

社会システムを構築
各者の英知を紡ぎ、市民が実際に暮らす街で社会システムを構築

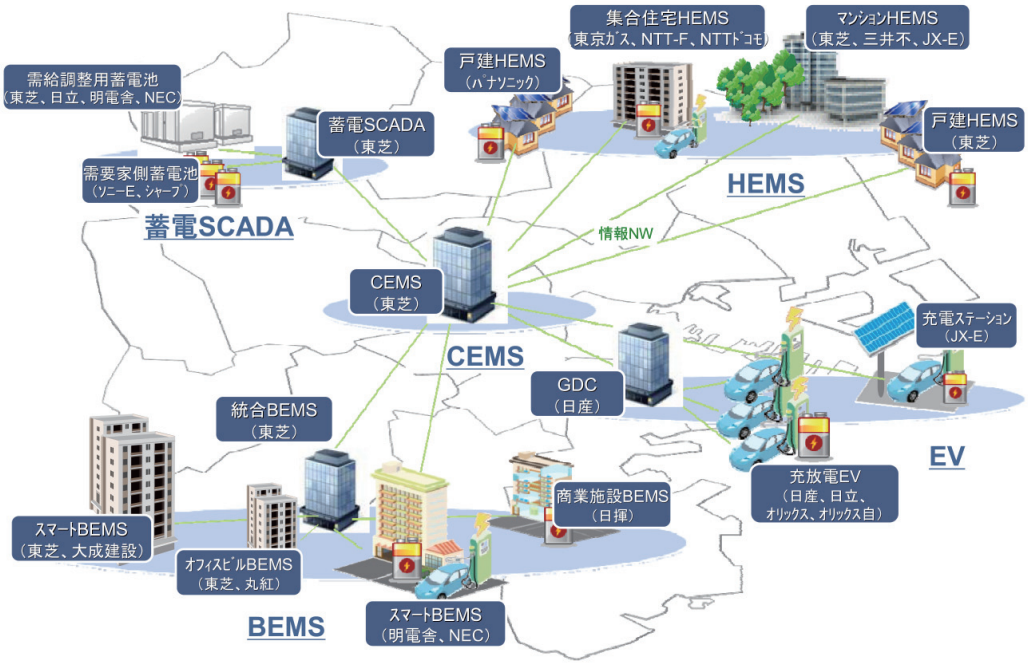
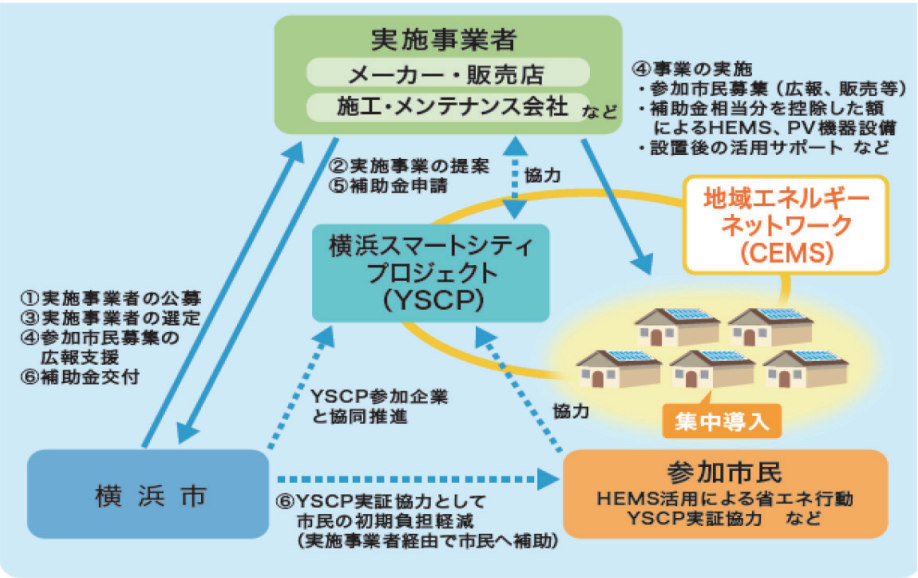
海外へ展開
アジア新興国をはじめとした海外各都市へシステム・ノウハウを展開

YSCPマスタープラン（全体概要）



事業主体	横浜市、アクセンチュア、東京ガス、東京電力、東芝、日産、パナソニック、明電舎　等
対象地域	みなとみらい21地区、港北ニュータウン地区、横浜グリーンバレー地区（金沢区）等
対象地域の規模	人口:約42万人（約17万世帯）／面積:約60km²

YSCP事業計画 ～全体イメージ



横浜グリーンパワー（YGP）モデル事業